

英語プラスワン実践外国語 II

自信を持って英語や第二外国語が話せるようになりましょう

自信を持って日常的な事態に英語で対処することや、英語以外の言語(中国語・ドイツ語のうち一言語)で外国の方とカタコトの会話ができるようになるための講座です。

世界的な人の行き来により、簡単な外国語を使う機会が増えています。自分の言葉で話すと、より直接的で良好な人間関係を作れる可能性もあります。英語をブラッシュアップして使える英語にしたい人、他の言語でも簡単な会話やおもてなし、仕事上の交流をしたい方に適したプログラムです。

英語科目の到達目標: CEFR B1(仕事、学校、娯楽などで普段出会うような話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。日常的で複雑でない事態には自信を持って対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題、よく知っている内容について、筋の通った簡単な文章を作ったり発表したりできる。英語を使って基本的な人間関係を構築できる。)

初習言語科目の到達目標: CEFR A2(自分や家族に関する基本的な紹介、簡単な買い物や道案内など、自分に直接関係がある領域に関しては、よく使われる表現が理解できる。身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。)

正課の授業科目によるリスニングプログラム

プログラム名	英語プラスワン実践外国語II
プログラム設置部局	国際基幹教育院
プログラムコーディネーター	大藪 加奈
概要	英語を使って日常的な事態に自信を持って対処することや、英語以外の言語(中国語・ドイツ語のうち一言語)で外国の方とカタコトの会話ができるようになるための講座です。 世界的な人の行き来により、これまで外国語を使わずに暮らしてきた人も、簡単な外国語を使う機会が増えています。翻訳アプリなどに頼ることもできますが、自分の言葉で話すことで、より直接的で良好な人間関係を作れる可能性もあります。昔習った英語をブラッシュアップして使える英語にしたい人、英語にプラスして他の言語でも簡単な会話やおもてなし、仕事上の人との交流をしたい方に適したプログラムです。
到達目標	1. 英語科目の到達目標 :CEFR B1(仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。日常的であまり複雑でない事態に自信を持って対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題、よく知っている内容について、筋の通った簡単な文章を作ったり発表したりできる。英語を使って基本的な人間関係を構築できる。) 2. 初習言語科目の到達目標 :CEFR A2(自分や家族に関する基本的な情報、簡単な買い物や地理、仕事など、自分に直接関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。)
履修資格・条件・前提知識の目安	英語科目:高等学校卒業程度の英語文法理解と語彙力を有し、積極的に授業内活動に参加できること。大学教養課程で英語を学んだ経験がある事が望ましいが、予習・復習がしっかりできる場合はその限りではない。 第二外国語科目:第二外国語を学んだ経験があり、基本的な文法理解や語彙力がある人を対象とする。
履修期間及び開始Q	履修期間:Q1からQ2、開始Q:Q1
修了要件	英語から4単位、その他の1言語から2単位の計6単位以上を修得すること

授業科目名	開講学類等	単位数		修了要件内訳	備考
		必修	選択		
英語学術リテラシー科目(Presentation)	共通教育科目		1	4単位 修得	Q1またはQ2で受講可
英語学術リテラシー科目(Interaction)	共通教育科目		1		Q1またはQ2で受講可
英語学術リテラシー科目(English for STEM)	共通教育科目		1		Q1またはQ2で受講可
英語学術リテラシー科目(Science and Society)	共通教育科目		1		Q1またはQ2で受講可
英語学術リテラシー科目(Reading and Discussion)	共通教育科目		1		Q1またはQ2で受講可
中国語展開I	共通教育科目		1	1言語 から 2単位 修得	
ドイツ語展開I	共通教育科目		1		
中国語展開II	共通教育科目		1		
ドイツ語展開II	共通教育科目		1		

特記事項	コミュニケーション科目であるため、対面授業での履修を推奨します。最終試験以外オンラインを希望する場合は、事前にご相談下さい。 第二外国語は「展開」は文法中心又は会話中心の授業です。レベルは展開I:CEFR A1以上、展開II:CEFR A2レベルです。
問合せ先	プログラムコーディネーター:国際基幹教育院外国語教育系 大藪 加奈 メールアドレス:oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp 担当係:学務部基幹教育支援課基幹教育学務係 メールアドレス:stgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

プログラム名						
英語プラスワン実践外国語II						
プログラムのCP(教育課程編成に関する基本的考え方)						
<p>本プログラムではこれまでに習った英語を自信を持って使えるようにするとともに、第二外国語を一つ選び、初歩的な会話ができるような足掛かりをつけられるようにすることを目指す。</p>						
教育内容・教育方法(教育課程実施)に関する基本的考え方						
<p>教育内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 英語科目を4科目以上履修することで、これまでに身につけた英語力を実際に使えるレベルに向上させる。 第二外国語を初歩から学ぶことで、その言語の表現を学び、日常的で簡単な内容について使えるようにする。 <p>教育方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 対面授業を基本とし、授業内の口頭活動や受講者同士のグループワーク、ペアワークなどに参加することで、実際に学習対象の言語を使う機会をふんだんに提供する。 生成AIなどの適切な使い方を学び、AIが出力した表現を評価する力を養成する活動を授業に組み込む。 						
プログラムを構成する科目						
科目番号	授業科目名	学修目標	Q1	Q2	Q3	Q4
77621	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	短い英語プレゼンテーションができる。	○	○		
77622	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	短い英語レクチャーを理解できる。英語の共同作業が円滑に進むよう人間関係が構築できる。	○	○		
77623	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	技術英語が理解できる。	○	○		
77624	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	科学と社会に関する文章を読んで、議論することができる。	○	○		
77625	英語学術リテラシー科目 (Reading and Discussion)	様々な英語読解法を習得し、英語で議論できる。	○	○		
7452c	中国語展開I	中国語の基礎文法が理解できる。又は基礎会話ができる。	○			
7422c	ドイツ語展開I	ドイツ語の基礎文法が理解できる。又は基礎会話ができる。	○			
7452d	中国語展開II	中国語の初級文法が理解できる。又は初級会話ができる。		○		
7422d	ドイツ語展開II	ドイツ語の初級文法が理解できる。又は初級会話ができる。		○		